♣ KIT 金沢工業大学



ロボティクス学科

機械、電気、情報などの知識・技術を学び、 頭に描いたオリジナルロボットをつくる

#キーワード

スマートファクトリー 環境・フィールドロボット 防災・災害救助ロボット

生活支援機器・システム

医療福祉支援システム AI×Robot

最新ニュース

2024.07.25	NEW 「物語の始まりへ」に山﨑楓さんが紹介されました(土居研究室)
2024.07.05	「物語の始まりへ」に田島祐典さんが紹介されました(村尾研究室)
2024.05.22	『文藝春秋』2024年6月号の「KITキャンパスレポート」に田村善伸さんが紹介されました(鈴木研究室)
2024.03.21	「物語の始まりへ」に高田康伸さんが紹介されました(河合研究室)
2024.02.28	【学生の学術的探究心に応える新たな研究活動の場】研究夢考房「ドローン・ビークルプロジェクト」の活動紹介。10台のカメラを使って位置姿勢が計測できる屋内飛行実験環境で共同研究を推進
2024.02.27	「物語の始まりへ」に山本健介さんが紹介されました(太田研究室)
2024.02.20	より臨場感あふれる体験ができるVR型チェアスキーシミュレータを開発

もっと見る

学ぶ領域

■ ロボット要素設計技術

数学・機械・電気の知識を応用したロボットの構成 要素の設計に必要な工学領域を学ぶ。

■ システム統合化技術

ロボットの構成要素を統合した新しいシステムや次 世代ロボットの創造に必要な工学領域を学ぶ。

学部・大学院トップ

工学部

機械工学科

航空システム工学科

ロボティクス学科

学科ニュース

電気電子工学科

情報工学科

環境土木工学科

情報フロンティア学部

建築学部

バイオ・化学部

学部4年間の学び

大学院

3つのポリシー

アセスメントポリシー

学部資料請求

受験生なんでも質問

在学生がキャンパスラ イフの疑問に答えま

物語の始まりへ(動 画)

■計測・制御・知能情報化技術

機械やロボットをコントロールするために必要な、

計測技術・制御技術・プログラミング技術に必要な

工学領域を学ぶ。

専門科目一覧

【1年次】

ロボット基礎力学Ⅰ・Ⅱ/機械系製図Ⅰ・Ⅱ/ロボティクス入門/電気回路Ⅰ/プログラミング言語基礎Ⅰ・ Ⅱ/ロボティクス基礎

【2年次】

ロボティクス数理・演習Ⅰ・Ⅱ/ロボット材料力学/ロボット応用力学Ⅰ/電気回路Ⅱ/電子回路/マイコン プログラミング/コンピュータ概論/ロボット要素設計/ロボット設計演習 | ・ || / 制御工学入門/制御工学 1/信号処理

【3年次】

ロボティクス数理・演習|||/ロボット応用力学||/熱流体工学/メカトロニクス/制御工学||/ロボット制御 /シミュレーション工学/アドバンストロボティクス/ロボットセンシング/ロボットプログラミング/AIロ ボットプログラミング/機械学習/機械加工学/ロボティクス専門実験・演習A・B

【4年次】

ロボティクス統合演習

カリキュラム、シラバス、教育目標

☑ ロボティクス学科のカリキュラムガイド

♂シラバス

> 教育目標

研究室一覧

3年次後学期から研究室に所属し、1年間半、テーマに沿って研究活動に取り組みます。テーマ設定から調査・ 実験、論文の執筆、発表までを行います。

フィールドロボティクス

☑ 土居研究室

サスティナビリティ 不整地移動 災害対応 多脚口ボット

知能ロボティクス

7 出村研究室

生活支援ロボット 自律移動ロボット

ロボカップ 未来のコンビニ AIロボット

☑ 小暮研究室

実世界情報処理

深層学習

強化学習

ロボットコントロール

☑ 鈴木研究室

制御工学 ロボティクス 生活支援技術 福祉医療支援技術

☑ 竹井研究室

筋電義手 農業支援ロボット 生活支援ロボット 二足歩行ロボット

ガス源探索ロボット

☑ 河合研究室

ヒューマンモーションコントロール 機能的電気刺激 リハビリシステム ロボット制御

☑ 村尾研究室

ロボット制御 位置姿勢制御 視覚フィードバック ドローン

エネルギーマネジメント

② 伊藤研究室

ドローン マルチコプタ マイクロマウス センサーフュージョン ロボット制御

☑ 藤木研究室

遠隔操作 ロボットハンド

学科Q&A

Α

Α

カリキュラムを具体的に教えてください。

最初に機械工学の基礎をしっかり学びます。その上でロボットをつくるために必要なロボット要素設計技術、計測・制御・知能情報化技術、システム統合化技術を柱として学びを深めます。特にロボットをつくる上で重要なのがシステム統合化技術です。数学、機械、電気、情報などさまざまな分野の知識や技術をつなぎ合わせて、新しいロボット技術の創造までをめざします。

学び方にどんな特徴がありますか。

自分がつくりたいロボットを、思うようにつくれるのが最大の特徴です。自分のアイデアを具体化して、自分の手でロボットを完成させるのです。授業だけでなく夢考房プロジェクトに参加し、より実践的な学びに取り組む学生も多くいます。こうした学生たちは、NHK学生ロボコン、ロボカップ、レスキューロボットなどさまざまなプロジェクトで活動しています。このように教室での授業に加えて、課外活動にも取り組むことで、知識を深め具体的な技術を身につけていけるのも、本学の際立った特徴となっています。

Δ

間違いなく、ますます社会で必要とされるようになります。既に自動運転をはじめ、介護福祉の現場や 農業分野で活躍するロボットの開発が進められています。社会全体にスマート化を推進する流れがあ り、その中心を担うのがロボット技術なのです。そのためロボット同士を組み合わせて新しいプロセス を開発できる人材や、AIを活用してロボットを部下として使いこなせる人材なども必要となりそうで す。

Q

就職先はどのようなところでしょうか。

Α

機械や電気関連業界で、製造分野や生産技術に携わる学生が多くいます。最近では幅広い業界でロボットのわかるエンジニアが求められており、活躍する分野が広がっています。今後はあらゆる製造現場において、新しい技術に対応できるロボットエンジニアが求められます。

物語の始まりへ

180秒のヒューマンドキュメント「物語の始まりへ」はテレビで毎週放送中。学生たちの活躍が動画でご覧いただけます。

☑ 物語の始まりへ (機械・航空・ロボ)



ロボティクス学科の学生が登場する回

- ☑ File.1035 山崎楓(エネルギー自給型ロボット/AI)
- ☑ File.1032 田島祐典 (ドローン制御/視線/MRヘッドセット)
- ☑ File.1017 高田康伸(コーオプ教育プログラム/機能的電気刺激)
- ☑ File.1014 山本健介(夢考房ロボットプロジェクトTeam_RID/ソナー/信号処理とAIで水路管内異常発見)
- ☑ File.1011 森星太(生成AI/筋電義手/夢考房義手研究開発プロジェクト)
- ☑ File.998 大西真気(出村研究室/RoboCup世界大会準優勝/生活支援ロボット技術開発)
- ☑ File.992 前濵桂太(夢考房ロボットプロジェクトTeam_Robocon/NHK学生ロボコン大会リーダー/技術賞)
- ☑ File.981 金澤祐典(出村研究室/夢考房RoboCup@Homeプロジェクト/Educationリーグ優勝)
- [3] File.949 小倉上総(鈴木研究室/XRを活用したデジタル教材開発と評価/大学貴重本室をVRで再現)
- ☑ File.946 川隅蓮(出村研究室/蛍光ARマーカについて/WorldRobotSummit/夢考房ロボットプロジェクト NHKロボコン)

学科紹介リーフレット

ロボティクス学科を紹介するリーフレットです。

☑ ロボティクス学科リーフレット



進路・資格

主な就職先 (学部卒業生、過去3年間の実績)

今治造船 住友電装 日立造船

NECソリューションイノベータ ソフトバンク 不二越

N T N 太陽誘電 プロテリアル

NTTファシリティーズ THK 三菱電機ソフトウエア

関西電力テルモテルモ安川電機

ដ谷工業 PFU YKKAP 他

新光電気工業

主な就職先 (大学院修了生、過去3年間の実績)

ADEKA 住友電装 パナソニックオートモーティブシス

 オムロン
 ニデック
 テムズ

 京セラ
 日本電気
 三菱電機

ヤマハ発動機 他

取得推奨資格

FE試験

取得できる教育職員免許状

CAD利用技術者 2次元・3次元

ボイラー技士一級、二級

機械設計技術者3級

高等学校教諭一種免許状 (工業)

3つのポリシー

> 学部における3つのポリシー

関連する大学院・研究所

- > 工学研究科 機械工学専攻
- > 高信頼理工学研究センター
- > FMT研究所

血 学部・大学院

工学部

機械工学科

航空システム工学科

ロボティクス学科

電気電子工学科

情報工学科

環境土木工学科

情報フロンティア学部

メディア情報学科

経営情報学科

心理科学科

建築学部

建築学科

バイオ・化学部

応用化学科

応用バイオ学科

大学院

工学研究科

心理科学研究科

虎ノ門大学院

イノベーションマネジメント研 究科

間動画・SNS

物語の始まりへ

YouTube

Χ

Facebook

Instagram

LINE

🔄 大学案内

理念

概要

沿革

学生数

アクセス

扇が丘キャンパス

やつかほリサーチキャンパス

採用情報

教育情報の公表

教育情報公表資料

教職課程に関する情報公表資料

▶ 入試案内

アドミッションポリシー

入試制度一覧

学部・学科募集人員

入学試験日程

入学試験会場一覧

出願手続(インターネット出願)

Q&A

KITの奨学金制度

大学院入試

1 教育

プロジェクトデザイン教育

CDIOの実践

数理データサイエンス教育プログライ

教育DX

KITオナーズプログラム

カリキュラムガイト

学部学習支援計画書(シラバ

・^ / 大学院 学習支援計画書(シラバ

ス)

瓜 研究

産学連携局 研究支援部

研究所の構成と概要

研究室ガイド

各研究室Webサイト

私立大学研究ブランディング事 業 「これからの科学技術者倫理

妍无】

私立大学研究ブランディング事業「ICT・IoT・AIの先端技術を活用した新たな里山都市の創

生」

≯ 教員情報

教員紹介/教育·研究業績情報

施設

夢考房

Challenge Lab

ライブラリーセンタ-

学生ステーション

数理工教育研究センター

基礎英語教育センター

教職支援室

自己開発センター

SDGs推進センター

= キャンパス

アクセス

扇が丘キャンパス

やつかほリサーチキャンパス

キャンパスライブ映像

学生生活・課外活動

CAMPUS GUIDE

仕まい

学生食堂

プロジェクト

学生スタッフ制度

😅 就職・キャリア

進路開発センター

就職実績

インターンシップ

🕝 留学・国際交流

海外留学

留学生との交流

資料請求

受験生なんでも質問BOX

在学生が疑問に答えます!

◯♀ご支援をお考えの皆様

^

寄付金墓集

Special Contents

工学の曙文庫

BackHr

小泉成史のインタビュー

原著から本質を学ぶ科学技術講

今浬日目业改

KIT数学ナビゲーション

KIT物理ナビゲーション

KIT工学ナビゲーション

大学ポートレート

五十嵐威暢アーカイブ

世界を変えた書物展(2022年10 月21日~11月5日 金沢展 開催)

世界を変えたレコード展(2017

CDIOアジア地域会議201

The 14th International CDIC

WACE IRS 2022

ロボコン世界一 ABUロボコン

World Solar Challenge2013^

ルネッサンスジェネレーション











サイトマップ アクセス プライバシー・ポリシー お問い合わせ 国際高等専門学校 学校法人金沢工業大学

KIT(ケイアイティ)は金沢工業大学のブランドネームです。

Copyright © Kanazawa Institute of Technology. All Rights Reserved